

第3次グリーンテクノロジー研修開講式

ミア・ソッコム会長スピーチ

イット・プラン鉱工業エネルギー副大臣

在カンボジア日本大使館 地神一美参事官

JICA 鵜飼彦行様

財団法人海外技術研者研修協会 吉原秀男様

社団法人日本技術士会前副会長 吉武進也様

王立プノンペン大学 ラウ・チュ イウ学長

お集まりの皆様

本日は、カンボジア技術者協会を代表し、皆様のご出席に対して厚く御礼申し上げますと共に、挨拶をさせていただきます。まずは、開発機関を通じて行われている日本の支援に対して感謝申し上げます。また、本研修の調整のために尽力された皆様に深く御礼申し上げます。皆様の姿勢は、第3次グリーンテクノロジー研修を開催するに当たってとても重要なものであります。

お集まりの皆様

カンボジア技術者協会は独立した国家の技術団体であり、国家の技術知識を集結し専門業務能力を高め、社会開発と復興の中で効果的に参加していくことを目的とした団体です。EIC は国家及び国際レベルで広く支持を得ています。国際社会の枠組みの中で EIC は、アセアン技術者連盟のメンバーであり、世界技術者連盟のメンバーでもあります。実施能力の向上は、開発の一環となるためには最も重要な点であり、そのための活動が多くの形で実施されています。

カンボジア技術者協会には、若い技術者が日本などの外国で専門知識を深める奨学金を得ています。また政府職員や企業職員を含むカンボジア技術者協会メンバーは、専門研修を受けるチャンスを得ています。我々は、国内及び国外での、研修のチャンスを広げるべく、努力をしているところです。これまでに、UNESCO、ILO、AOTS 及び外国政府からの支持を得てきました。そして我々は常に、カンボジア開発における重要な鍵となる社会の需要に見合った人材育成を心がけています。AOTS および IPEJ の支援を請けて行われる本日の研修はとても重要であり、カンボジアの実情を知り、持続的な開発を目指すものとなります。

本日の研修では、エネルギー、農業、産業、環境といった、カンボジアの開発にとって主軸となる分野が取り上げられています。この研修の成果は、直接的又は間接的に、カンボジア社会の動きに影響を及ぼすでしょう。なぜなら本研修を受ける受講者全てが、予定されている講義内容に関わる分野で実際に業務をしている人材だからです。

お集まりの皆様。

カンボジアの社会経済の実情は、多くの問題を抱えています。この問題は社会の不の要員であり、長い歴史の傷でもあるのです。原因を研究し、解決方法を研究し、団結して解決していこうとすることは、貧困削減又は貧困廃絶を成功に導く重要な方法であるのです。

今回の研修は、カンボジアの社会問題解決に大きく貢献します。この研修の成果はさらに高められるでしょう。カンボジア技術者協会として、日本政府に対し、更なる支援を継続し、カンボジア政府が運用でき、人々の生活を変えていくことができる理論と経験、実施に基づいた経済活動を高める手助けをお願いしたいのです。カンボジア技術者協会は、内部の事業を拡大・強化すると共に、開発パートナーとの関係を深め、国家の発展に寄与していきたいと思っています。

技術者の一人として、日本政府及び日本国民、AOTS、IPEJ に対して、3 回目の研修を開催するに当たって尽力されたことに感謝を申し上げます。

準備をされた皆様、そして参加される皆様が、常に幸福で、そして成功されますことを祈念いたします。

ありがとうございました。

